

Mite Mite

2026-winter
VOL.

85

「人と、街と、劇場をつなぐ。」 オーバード・ホール情報誌



最終号

楽市楽座

Bar

観覧無料

バーでグラスを傾けながら

BAR RAKUICHI RAKUZA

2026 3.20 (金・祝) 18:00~21:30

会場：オーバード・ホール 中ホールホワイエ

オーバード・ホールの感謝祭「楽市楽座」。
 今年はBAR RAKUICHI RAKUZAとしてOPEN！いつもは自然光の差し込む明るい中ホールが、この日はムーディーな雰囲気…。夜桜を愛でるように、ジャンルを越えた音楽に身をゆだね、美味しいフードとドリンクをお楽しみください。

【出演アーティスト】

- 石川紅奈 (ベース&ヴォーカル)・Taka Nawashiro (ギター)
- 桐朋アカデミー・アンサンブル (弦楽三重奏)
- 早川純スペシャルトリオ (バンドネオン、チェロ、ヴァイオリン)
- BLACK BOTTOM BRASS BAND feat. 坂本愛江 (ニューオリンズジャズ)



石川紅奈 © Yuji Watanabe Taka Nawashiro

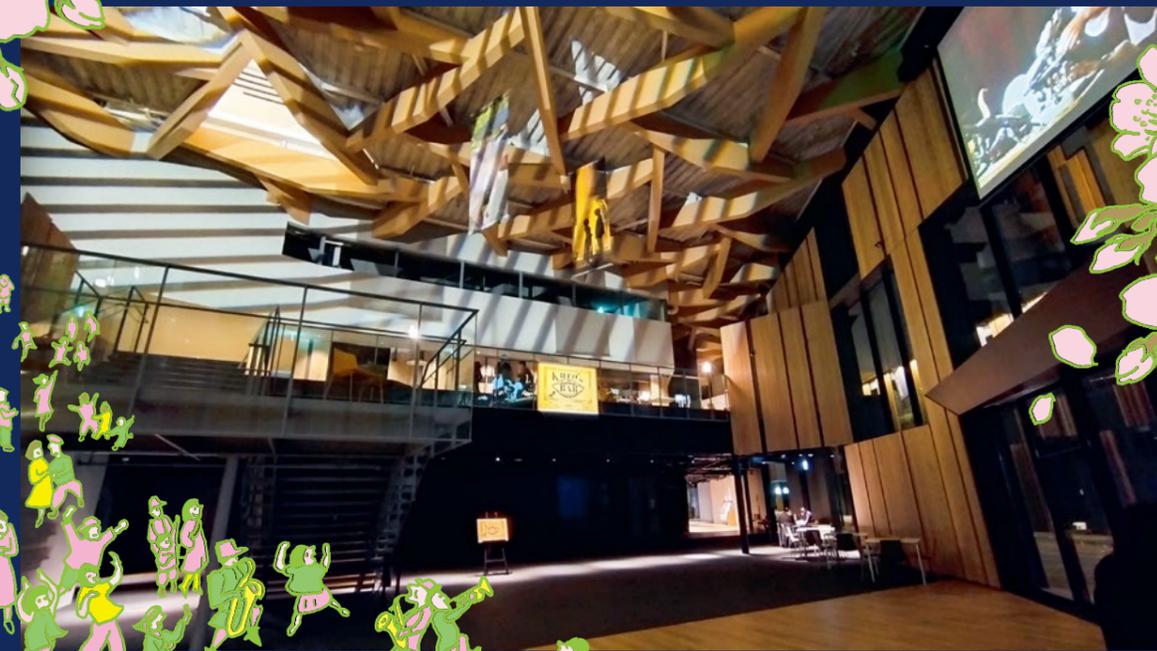


早川純スペシャルトリオ

フード&ドリンク



音楽を楽しもう♪



詳細・最新情報は、オーバード・ホール公式HPをご覧ください。→



come come THEATER!

カムカムシアター

音楽とダンスでめぐる

バックステージツアー



バックステージを見学するだけでなく、盛り沢山の仕掛けがありとても楽しかったです。最後のダンスは圧巻でした！(50代)

ステージの上だけが劇場じゃない。
 多彩なパフォーマーが迎える舞台裏へ、ようこそ！

普段見られない舞台の裏側をたくさん見学でき、楽しかったです。パフォーマンスもとても素敵でした。舞台を観に行きたくなったし、ステージにも立ちたくなりました！(30代)



2023年にオーバード・ホール 中ホール開館記念公演として実施し、大好評だったバックステージツアーを再び開催します。知らなかった劇場の魅力に、きっと出会える。



2026 3.20-21

全館でパフォーマンスが繰り広げられており、施設の素晴らしさとともに夢のような時間でした。(30代)



※感想のコメントは2023年開催時アンケートの一部です。

公演情報

come come THEATER!

音楽とダンスでめぐるバックステージツアー

- ◆ 総合演出・振付・舞踊指導：田畑真希
- ◆ 出演 (五十音順)
- 【ダンス】カサヤマリコ、黒田杏菜、中村理、開運舞踊団
- 【音楽】BLACK BOTTOM BRASS BAND、大久保貴寛、小泉こうのすけ、寺崎美幸、ヤマダベン、開運音楽団
- 【ギター】寺山晋、ノジダイスケ、長谷川万葉、室田勝、結城まゆみ
- ◆ 日時：2026年 3月20日 (金・祝) 11:00開演 / 15:00開演
 3月21日 (土) 11:00開演 / 15:00開演
 ※開場は各回30分前 ※各回約90分(予定)
- ◆ 会場：オーバード・ホール 中ホール
- ◆ 参加費：[税込] 2,000円
- ◆ 参加定員：各回80名
- ◆ チケット発売日：2月20日(金)～
- ◆ プレイガイド：アスネットカウンター・オンライン
- ★チケットのお求めはP11「チケット購入方法」をご覧ください。

チケット発売間近!



こころ揺さぶる、夢の国のヴォイス・オーケストラ!

ヴォクターヴ Voctave

ソーシャルメディア総再生回数は2億回以上を記録、ヒットチャート入り連発。現在、世界で最もホットな混声アカペラグループが富山初登場! 5オクターヴの歌声は、“ヴォイス・オーケストラ”と称され、その高い実力と、プロデューサー兼テノール担当のジェイミー・レイによるオリジナルアレンジは、世界中から高い評価を受けています。彼らはアメリカ・ディズニーワールドの人気アカペラアトラクション『ヴォイス・オブ・リバティー』で出会い、現在も現役で活躍中。ディズニー、ブロードウェイミュージカル、スクリーンミュージックの名曲メドレー、夢の国そのままの華やかなアカペラをお聴き逃しなく!



“キャプテン”ジェイミー・レイさんからのメッセージ

今年も、日本の皆さんに会えるのを Voctave は光栄に思っています。2026年もスペシャルメドレーを用意しますので、楽しみにしてください!

ヴォクターヴ公式
YouTube



ヴォクターヴ公式
Instagram



ヴォクターヴ Voctave

中央フロリダ出身の11人組アカペラグループ。プロデューサー兼アレンジャーのジェイミー・レイによって2015年に結成。メンバーは、ミュージカル劇場、現代キリスト教音楽、パーバーショップ、ポップス、コーラスミュージックにルーツを持ち、グラミー賞、タフ賞、アメリカン・ミュージック・アワードの受賞者たちも共演。その卓越したアンサンブルを数え切れないほどのレコーディングで楽しめる。動画は1億6千万回以上再生され、録音はすべてのプラットフォームでデジタル配信されている。2025年6月の初来日ツアーでは全国のファンを魅了して各地で喝采を浴びた。

公演情報

Voctave (ヴォクターヴ)

- ◆日時: 2026年 7月10日(金) 19:00開演
- ◆会場: オーバード・ホール 中ホール
- ◆チケット: [全席指定・税込]
一般: 6,800円 ペア: 13,000円 U-18: 3,000円
※U-18: 鑑賞時18歳以下対象の座席指定券。
※未就学児入場不可。
- ◆チケット発売日: アスネット会員先行 4月18日(土)のみ
一般発売 4月26日(日)~
- ◆プレイガイド: アスネットカウンター ほか
★チケットのお求めはP11「チケット購入方法」をご覧ください。

開催決定!

オーバード・ホール 大ホール 改修レポート

見えないところをフルチェンジ。

大ホール クロージング記念公演「踊れ!第九」の余韻冷めやらぬ翌日から、一息つく間もなく大規模改修工事が始まりました。主な工事内容は、出演者、来場者の皆さまの安全と安心を確保することを第一に、客席・ホワイエの吊り天井の耐震化対策や舞台機構の部品交換、音響・照明機器の更新・入れ替えを行います。お客さまからは見えない箇所ですが、舞台周りはフルモデルチェンジぐらいの内容です。その工事の様子を一部ご紹介します。



客席はすべて手作業で外し、新しいものに入れ替えます。



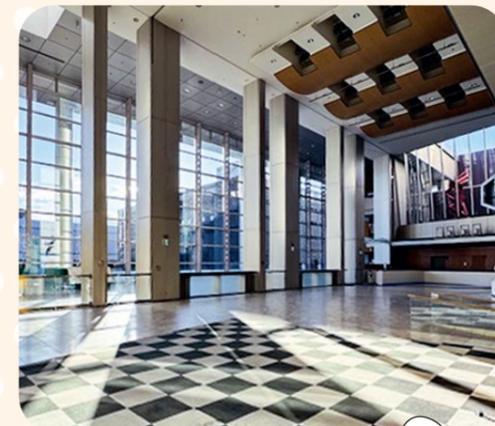
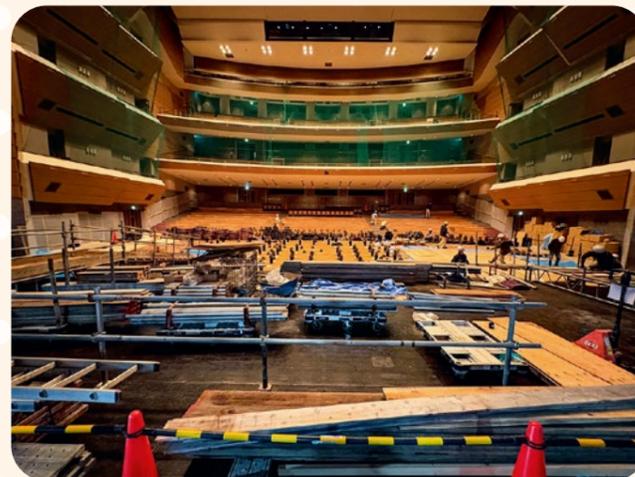
客席上部の吊り下げ式天井は、耐震化対策を行います。



照明機器・音響機器の性能は日進月歩。29年使い続けた機器の入れ替えも行います。



劇場ツアーなどにご参加いただいた方はご存知かと思いますが、舞台は回ったり、沈んだり、スライドしたり…様々な動きができます。舞台を動かすモーターや配線スイッチなどを更新します。



家具や装飾を取り外したホワイエ。主に吊り天井の耐震改修工事を行います。



あなたとオーバード・ホール

1996年9月の開館から29年。皆さまから寄せいただいた思い出とともに、大ホールの公演を振り返ります。

1996

オーバード・ホール開場記念公演
「鬼太鼓座」
1996年9月23日

1996

オーバード・ホール開場記念事業「祝祭」
ワレリー・ゲルギエフ芸術監督・指揮
キーロフ・オペラ「カルメン」
1996年11月1日

1996

開催された年はいつも聴かせていただきました。一年の締めくくりをしみじみ感じる素晴らしい催しです。(60代)

おじいちゃんが出てました!! (20代)

世界的な芸術家を生で見聴きでき、いつもと違う感動があり幸せなことだと、オーバード・ホールに感謝していた。(70代)

第九交響曲
歓喜の夕べ
1996年～

1997

スタッフとして舞台に立ち、一生の思い出になりました。(70代)

はじめてのオーバード・ホール、こども招待でクラスみんなで観ました。いまでもメインテーマを歌えます。(30代)

とやま市民演劇公演 グランド・ミュージカル
「十二の月たち—森のおとぎ話」
1997年3月、1998年3月、2000年10月

2001

初めて観たのは富山市公会堂で、立てないくらい衝撃をうけた。それをオーバードで是非みたいと複数回観た。(50代)

シルヴィ・ギエム
「ボレロ」
2001年12月、2011年11月、2015年12月

2006

舞台の上の美術展
2006年2月、2017年3月

【オーバード・ホール名作ミュージカル上演シリーズ】

夢の大舞台!! オーバード・ホールと僕の歩みが始まった、人生の分岐点となった作品です。(40代)

第1弾「回転木馬」
2011年3月

第2弾・第4弾「ハロー・ドーリー」
2012年2月、2013年8月

現役と変わらぬ若々さと、円熟した芸をしっかりと魅せてもらい、胸一杯になりました。(70代)

第3弾・第6弾「ミー&マイガール」
2013年2月、2015年11月

第5弾「ショウ・ボート」
2015年3月

県外に嫁いでいて、闘病中の母の看病で帰省した折に、束の間の息抜きにショウ・ボートを観劇できました。計画的に観劇した訳でなく、思いがけなく観ることのできた公演でしたが、余命宣告をされた最愛の母の看病生活の中で、つらい気持ちを一瞬でも忘れてリフレッシュできました。とても救われた思いがして、忘れられない体験でした。(50代)

2015

日本のミュージカルをちょっと上から目線で見ていたのが、レミゼ公演で完全に覆されました。もう一度見たい!! (60代)

オーケストラの生演奏をバックにうたう歌が圧巻だった。舞台セットも大がかりで、オーバード・ホールの回転する舞台装置が生かされ、地方であることを忘れさせる素晴らしい時間を過ごすことができました。(60代)

ミュージカル「レ・ミゼラブル」
2015年9月

2019

楽市楽座
2019年～

何回も市民キャストとして参加させていただき、貴重な体験でした。また、それをきっかけに多くの方々との交流が生まれたことや、やりたい事を始めるのは年を経ても遅くないことを学ぶなど、人生の転機になりました。ありがとうございました。(60代)

2016

billboard classics festival in TOYAMA
2016年～2020年

2016年から2025年の10年間に、国内外のオーケストラの演奏会をはじめとしてオペラにバレエ、JAZZにJ-POPとさまざまな公演を大ホールで114回鑑賞しました。古き良きミュージカルをありがとうございました。想い出が有りすぎて語りつくせません。ありがとう大ホール。感謝です。(60代)

2022

AUBADE SYMPHONIC WAVE 2025
2022年～2025年

【舞台上特設シアター】

AUBADE HALL Produce
タニノクロウ × オール富山
第1弾「ダークマスター 2019 TOYAMA」
2019年3月

子どもたちからその祖母まで三世代鑑賞し、盛り上がった楽しかったです!! (30代)

第2弾「笑顔の砦 '20 帰郷」
2020年12月

オーバード・ホール × ひびのこづえ DANCE2
「TYM」「UP AND DOWN」
2023年3月

2000

劇場ツアー
2000年～

ホールのたんけんて、いろいろな、あかりをつけたのがたのしかったです。(10代以下)

2025

AUBADE HALL Produce
「越中八尾おわら風の盆 前夜祭 -劇場版-」
2025年8月

4月に富山に赴任しておわら風の盆を楽しむことができました。(60代)

2025

友人が出ていて久々のオーバード・ホールで…。改修後は、もっと鑑賞するようになりたいと思いました!! (60代)

オーバード・ホール 大ホール
クロージング記念公演
「踊れ! 第九」
2025年11月15日・16日

たくさんコメント、思い出のご共有ありがとうございました! 大ホールはお休みをいただきますが、その間も中ホールで多彩なラインナップをお届けしてまいります。ぜひまたオーバード・ホールへご来場ください。お待ちしております。
※掲載コメントは、2025年11月～12月の(公財)富山市民文化事業団主催公演 来場者アンケートより抜粋いたしました。

Review

オーバード・ホール 大ホール クロージング記念公演

Dancing Beethoven

「踊れ!第九」

2025.11.15(土) - 16(日)

オーバード・ホール 大ホール

開館29年目を迎え2年間の大規模改修に入る富山オーバード・ホールのクロージングを飾ったのは、1曲まるまる使って踊る森下真樹『踊れ!第九』だった。上演を重ねてきた本作だが、富山版はかつてない規模と創造性が爆発する特別な上演となった。

森下とプロダンサー、公募の市民、オーケストラ、声楽家ら総勢140名が参加。第1楽章は森下のソロダンスから始まる。苦悩の中にもユーモアが宿る独自の身体言語で観客を惹きつけ、やがてダンサーが加わって盛り上がっていく。

驚いたのは第3楽章。後方から森下がオケの中央をゆっくりと縦断し、ついには指揮台の上で踊り出したのである。押し出された指揮者の辻博之は舞台前面で見事に群舞を踊るとい、他ではまず見られない祝祭的な光景が展開された。

第4楽章も大合唱ではなく、声楽家がリレー形式で歌い継ぐ手法を採用。フィナーレでは、金色の衣装をまとった全員が舞台を埋め尽くし、床を踏み鳴らして客席に迫ってくるド迫力のシーンとなった。曲・歌そして物理的な振動が、観客の心身を強く揺さぶる。公会堂時代から60年以上、市民と共に「第九」を奏でてきたオーバード・ホールの歴史の重みと相まって、観客の胸の内に歓喜を湧き上がらせた特別な公演だったのである。

文：乗越たかお（作家・ヤサくれ舞踊評論家）



140名の舞台に、歓喜が湧き上がった2日間。



主催公演情報

情報は2026年2月3日現在のものです。変更となる場合があります。
ご来場前にはオーバード・ホール公式HPで最新情報をご確認いただけますようお願いいたします。

3/26 Thu 4/2 Thu 市民のためのランチタイム
ジョイフルコンサート

ジョイフル スペシャル コンサートVol.106

- ◆日時=3/26(木) 11:50~12:50
- ◆出演=田中そよ香(クラリネット) 能登優希(ピアノ)
- ◆森川有紀(メソソプラノ) 広瀬裕子(ピアノ)
- ◆塚田尚吾(ピアノ)
- ◆会場=富山市民プラザ 4階 アンサンブルホール

入場無料

ジョイフル 若い芽 コンサートVol.107

- ◆日時=4/2(木) 11:50~12:50
- ◆出演=第43回青少年音楽コンクール
最優秀賞受賞者9名出演(予定)
- ◆会場=富山市民プラザ 4階 アンサンブルホール



4/19 Sun YUCCO MILLER LIVE IN TOYAMA

今、日本の音楽シーンで、ひと際注目を集めている若手女性サクソフレイヤー ユッコ・ミラー。自らのバンドを率いて、待望の富山公演。

- ◆出演=ユッコ・ミラー(サクソ)
- ◆平手裕紀(ピアノ、キーボード、トランペット)
- ◆中村ヒロキ(ベース)
- ◆Dennis Lwabu(ドラム)
- ◆開演=16:00
- ◆会場=オーバード・ホール 中ホール
- ◆料金=[全席指定・税込]
一般 5,500円 U-25 2,200円



好評発売中

5/23 Sat 「越中ホール寄席 2026」
立川志の輔 独演会

人気落語家が珠玉の話芸を披露するシリーズ企画、今年も開催決定!

- ◆出演=立川志の輔
- ◆開演=14:00
- ◆会場=オーバード・ホール 中ホール
- ◆料金=[全席指定・税込]
1~3階 4,500円 4階 3,800円



© 橋本二

会員先行発売日: 2月28日(土)のみ
一般発売日: 3月14日(土)~

AUBADE HALL Produce
ヨリミチマチネ コンサート Vol.9 ~ 12

FMとやま「ヨリミチソワレ」とタイアップした「ラジオ感覚」で楽しめるトーク&コンサートシリーズ、大好評につき2026年度も豪華アーティストを迎えて開催します! どうぞヨリミチ気分劇場にお越しください!

- ◆シリーズMC=垣田文子
- ◆開演=各回 14:00
- ◆会場=オーバード・ホール 中ホール
- ◆料金(各回)=[全席指定・税込]
一般: 1,000円
親子室ペア券: 1,000円



© Marco Borggreve

© Shingo Azumaya

<Vol.9>
会員先行発売日: 2月27日(金)のみ
一般発売日: 3月7日(土)~

※Vol.10~12のチケット発売日は順次ご案内します。

5/21 Thu Vol.9
出演 石井琢磨
Takuma Ishii (ピアノ)

8/25 Tue Vol.10
出演 猪居亜美
Ami Inoi (ギター)

10/13 Tue Vol.11
出演 大西宇宙
Takaaki Onishi (バリトン)

12/10 Thu Vol.12
出演 塚越慎子
Noriko Tsukagoshi (マリンバ)

U-25: 鑑賞時25歳以下対象の指定席引換券。座席はお選びいただけません。公演当日、当日券窓口で身分証をご提示の上、入場券とお引換えください。※年齢による入場制限については各公演で異なります。

主催イベント

参加者募集: 要事前申込

劇団「マームとジブシー」x オーバード・ホール
藤田貴大 演劇ワークショップ

「地図」と「間取り」のワークショップ

- ◆会場=富山市民芸術創造センター
- ◆講師=藤田貴大(マームとジブシー主宰)
- ◆対象=高校生以上 ※演劇経験は問いません
- ◆定員=各回15名程度
- ◆申込期間=3/9(月)~3/16(月)
- ◆※応募多数の場合抽選・調整

申込方法・詳細は
オーバード・ホール公式HP
をご覧ください。



地図のワークショップ

4/11 Sat
自分の住む町から劇場までの道のりのできごとを話しながら、演劇のシーンを創り上げていきます。

間取りのワークショップ

4/12 Sun
住んでいる部屋の間取りを手掛かりに、一人ひとりの日常的な動きからシークエンスを作り、何気ないシーンを立ち上げます。



どうかたちで、そこに住む人たちと出会うことができるのか。このワークショップは「その土地を描く」きっかけであり、始まりになります。なんと、だれと出会う、どんな言葉に触れるのだろうと期待しています。

撮影: 井上佐由紀

施設のご利用案内

開放的で綺麗な練習室が
1,100円から利用できます

オーバード・ホール 中ホールの2階には3つの練習室があります。一人で練習に没頭できるサイズ感の「練習室1」、アップライトピアノを備えて複数人でも使いやすい「練習室2」、バンドセットを完備した「練習室3」。ガラス張りの開放的な空間は、すべて防音・防振対策が行き届き、気兼ねなく練習に打ち込めます。バンド仲間とのセッションや合唱の練習、音楽以外にもヨガレッスンなど様々な用途でご利用いただけます。

利用者の声

中ホールの練習室は、一度中に入ってしまうと外の音が聞こえず、室内の音も外に漏れないので、とても練習に集中できる環境です。ガラス張りの開放的な雰囲気も気に入っているので、私はあえてロールスクリーンを開けて練習しています。(用途: サクソの練習)

<使用料(税込)>

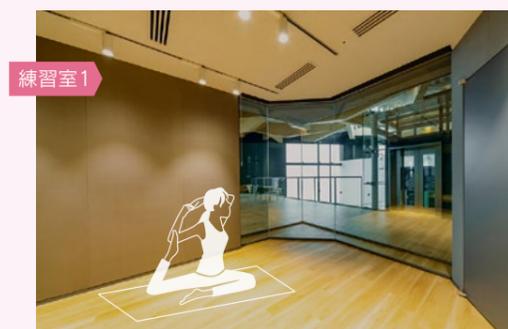
練習室1・3 (15㎡ 定員数5名)				
9:00~12:00	1,100円	9:00~17:00		9:00~22:00
13:00~17:00	1,400円	2,200円	13:00~22:00	3,500円
18:00~22:00	1,700円		2,800円	

練習室2 (30㎡ 定員数10名)				
9:00~12:00	2,300円	9:00~17:00		9:00~22:00
13:00~17:00	2,800円	4,400円	13:00~22:00	7,100円
18:00~22:00	3,400円		5,600円	

※使用日3ヵ月前の月の初日~前日までに使用申請してください。
※冷暖房期間は別途料金がかかります。

<備品使用料(税込)> ※各時間帯1回あたりの使用料です。

練習室2	アップライトピアノ	100円
練習室3	電子ピアノ	100円
	ドラムセット	100円
	アンプ・マイクセット	1,000円



どの部屋もロールスクリーンを下ろして視線を遮ることが可能です。

練習室以外の施設もご利用可能です。
お問合せ: オーバード・ホール 管理課
TEL.076-471-0543 (9:00~17:00)



	インターネット	電話予約	窓口販売
チケット購入方法	アスネットオンラインチケット www.aubade.or.jp 24時間予約可能 ※ご利用の際には会員登録が必要です。	アスネットカウンター (オーバード・ホール 大ホール 1F) TEL. 076-445-5511 10:00~18:00 定休日: 月曜 (月曜が祝日の場合、翌平日休み)	

チケット半券サービス
【公演当日および翌日有効】

オーバード・ホール(富山市民文化事業団)主催公演の半券チケット、すぐに捨てていませんか?! ちょっと待って。「富山ステーションシティ」で、おトクに食事やショッピングを楽しもう!

富山ステーションシティ
TOYAMA STATION CITY

チケットを持って マルット (インフォメーションカウンター) へ!

「マルト」、「とやマルシェ」、「マリエとやま」で使える
200円分のクーポンがもらえる!

エムプラスカードまたは、アプリ画面提示で **ポイントがたまる!**

TICKET → COUPON → P

※1,000円以上のお買い物でご利用可能!

中ホール

- 2** 15(日) 越中ホール寄席2025 春風亭一之輔 独演会 問 北日本新聞社事業部：076-445-3355
- 20(金) 第4回とやまスタートアップエコシステムサミット 問 T-Startup事務局(有限責任監査法人トーマツ北陸事務所)：070-3323-6857
- 22(日) ルミナスダンスフェスティバル2026 問 一般社団法人ダンスアート協会：080-8696-7778
- 23(月・祝) オーバード・ホール 中ホール「スタインウェイ ピアノ体験」 問 オーバード・ホール管理課：076-445-5620
 ~ 25(水)
- 26(木) AUBADE HALL Produce ヨリミチマチネ コンサート Vol.8 高野百合絵(ソプラ) 問 富山市民文化事業団：076-445-5610 (アスネット)
- 3** 1(日) 合唱団「楽音樹」第13回演奏会 問 合唱団「楽音樹」：090-2031-5569 (アスネット)
- 20(金・祝) BAR RAKUICHI RAKUZA 問 富山市民文化事業団：076-445-5610
- 20(金・祝) come come THEATER! 音楽とダンスでめぐるバックステージツアー 問 富山市民文化事業団：076-445-5610 (アスネット)
 ~ 21(土)
- 22(日) 石崎ひゅーい Produce ACOUSTIC WAVE「夜明けの詩」 問 富山市民文化事業団：076-445-5610 (アスネット)
- 29(日) 友井賢太郎コンサート スイングしようぜ!22 問 (有)友井音楽事務所：076-493-0684 (アスネット)

MiteMite 発行終了のお知らせ

オーバード・ホール情報誌「Mite Mite」は、このたび本85号をもって終了することとなりました。

主催公演情報は引き続き、オーバード・ホール公式ホームページやSNS等でご確認いただけます。これからも様々な劇場の試みや楽しみ方など、より身近で分かりやすい形の情報発信に努めてまいります。

2004年の発行開始から約22年、長らくのご愛読に心から感謝申し上げます。今後とも、オーバード・ホールを何卒よろしく願っています。



オーバード・ホール公式SNSでは、主催公演などの最新情報を随時アップしています。ぜひフォロー&いいね!してください



交通のご案内
 鉄道利用：富山駅下車、北口正面から徒歩3分
 航空利用：富山空港よりタクシーで約25分、バスで富山駅まで約30分
 お車利用：北陸自動車道 富山I.C.出口から約20分



オーバード・ホール(富山市民文化ホール)
 大ホール 〒930-0858 富山県富山市牛島町9-28
 中ホール 〒930-0858 富山県富山市牛島町9-17
 TEL.076-445-5620
 https://www.aubade.or.jp

Q オーバード・ホール
 主催公演・主催イベントの最新情報はHPをご覧ください



ミテミテ85-2026.winter号(最終号)
 発行日：2026年2月13日
 発行所：公益財団法人 富山市民文化事業団
 TEL.076-445-5610
 企画・編集：Mite Mite編集室 Design：CROSS